

令和7年度研究指導計画概要－研究指導の方法・スケジュール等

工学研究科 産業技術デザイン専攻[博士前期課程] ※（ ）の時期は9月入学生対応

時期		項目	内容・目的等
入学前		研究指導教員の決定	・ 以下の内容により学部における指導教員、必要に応じて学科主任、研究科運営委員と面接を実施 (1)研究希望分野や研究計画案の確認 (2)工学研究科委員会において入学試験の選抜結果（合否判定）と指導教員を確認
1 年 次	4月上旬 (9月上旬)	書類交付	・ 修学や事務手続き等についての説明
		工学研究科ガイダンス	・ 指導教員紹介、大学院生自己紹介、分野ごとのガイダンスの実施
		個別履修指導	・ 大学院生と指導教員による個別履修指導（相談）の実施
	5月中旬 (10月中旬)	研究指導計画書	・ 大学院生と指導教員の相談によって研究指導計画書の作成を行う。学生ごとに、以下の内容で研究計画書を作成し、作成した計画書は、研究科長を通じて大学院事務室に提出する (1)研究テーマ (2)研究内容・目的 (3)研究指導計画・方法
	1年次に1年間を通じて研究指導教員が主として行う指導		・ 指導教員が担当する特別研究Ⅰ・特別演習Ⅰ及び修士論文に関連する科目等を中心に履修し、研究活動を推進する ・ 研究活動は、指導教員と密な打ち合わせを行いながら、研究指導計画に基づいて実施し、必要に応じて見直す。 ・ 研究活動を通じて、院生、教員、学部学生らとの交流を深める。
	1月～2月 (6月～7月)	修士論文中間報告会	・ 研究の進捗状況を発表し、教員・院生らとの討議を実施
2 年 次	4月上旬 (9月上旬)	個別履修指導	・ 大学院生と指導教員による個別履修指導（相談）の実施
	5月中旬 (10月中旬)	研究指導計画書	・ 研究指導計画書の作成を行う。（1年次と同様の書式）
	2年次に1年間を通じて研究指導教員が主として行う指導		・ 指導教員が担当する特別研究Ⅱ・特別演習Ⅱ及び修士論文に関連する科目等を中心に履修し、研究活動を推進する。 ・ 研究活動は、指導教員と密な打ち合わせを行いながら、研究指導計画に基づいて実施し、必要に応じて見直す。 ・ 研究活動・成果に応じて、国内外の学会等において研究発表を実施
	12月上旬 (5月上旬)	修士論文の題目の提出	・ 定められた期日までに、修士論文の題目を提出
	1月下旬 (6月下旬)	修士論文の提出	・ 定められた期日までに、修士論文及び論文要旨を工学研究科長（事務室）に提出
	1月下旬～ 2月上旬 (6月下旬～ 7月上旬)	修士論文公聴会	・ 口頭発表形式で学位審査を実施（公開） ・ 論文審査結果及び最終試験結果の合否は、主査及び副査の合議により決定する。 ※主査は研究指導教員が務める
	2月中旬 (7月中旬)	合否判定	・ 工学研究科委員会において、論文審査結果及び最終試験結果について審議、学位授与の可否を決定し、大学院協議会に報告（※「学位の授与方針」に示した項目に基づき合否を決定する）

※上記は予定であり、時期や内容を変更する場合もある。